

女

宮沢賢治

青空文庫

そのふちは沈んで行き、松の並木のはてばかり黝んだ琥珀を
さびしくくゆらし、

その町のはづれのたそがれに、大きなひのきが風に乱れてゆれ
てゐる。気圏の松藻だ、ひのきの髪の毛。

まつ黒な家の中には黄いろなラムプがぼんやり点いて顔のまつ
かな若い女がひとりでせわしく飯をかきこんでゐる。

かきこんでゐる。その澱粉の灰色。

ラムプのあかりに暗の中から引きずり出された梢の緑、

実に恐ろしく青く見える。恐ろしく深く見える。恐ろしくゆら
いで見える。

青空文庫情報

底本：「【新】校本宮澤賢治全集 第十二巻 童話5」#「5」は
ローマ数字、1-13-25」・劇・その他 本文篇」筑摩書房

1995（平成7）年11月25日初版第1刷発行

※底本の本文は、草稿による。

入力：砂場清隆

校正：noriko saito

2008年8月25日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www>

W.aozora.gr.jp) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランテイアの皆さんです。

女

宮沢賢治

2020年 7月13日 初版

奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>